

公益財団法人 唐津市文化事業団 事務局(唐津市民会館内)

〒847-0014 唐津市西城内6番33号 TEL/0955-73-1601 FAX/0955-73-1652
HP/ <http://www.karatsu-bunka.or.jp> E-Mail/info@karatsu-bunka.or.jp



- 市民会館 TEL. 0955-72-8278 FAX. 0955-72-8279
- 曳山展示場 TEL/FAX. 0955-73-4361
- 歴史民俗資料館 TEL/FAX. 0955-75-1456
- 古代の森会館 TEL. 0955-77-0510 FAX. 0955-77-2490
- 末盧館 TEL/FAX. 0955-73-3673
- 西ノ門館 TEL/FAX. 0955-75-3667
- 埋門ノ館 TEL/FAX. 0955-75-1810
- 唐津城 TEL/FAX. 0955-72-5697
- 相知交流文化センター TEL. 0955-62-3111 FAX. 0955-51-8017
- 旧高取邸 TEL/FAX. 0955-75-0289

MAP



公益財団法人 唐津市文化事業団

～次の時代を担う子供達へ～

魅力あふれる唐津の歴史と文化を大切にまもり、
伝えていきたい。それが私達の仕事です。

公益財団法人唐津市文化事業団は、
唐津市内の文化施設の管理・運営を通じて
皆様に喜ばれる様々な文化事業を展開するとともに、
歴史的文化の継承及び芸術文化の振興を通じて
豊かで潤いのある地域の文化づくりを目指します。



曳山展示場、西ノ門館、唐津城の売店の売上金は、
親子名作映画劇場や文化講演会等、
唐津市の文化振興に役立てています。

理事長挨拶

唐津市文化事業団は、公益法人として、唐津市民会館をはじめとした市内9施設の運営と様々な芸術文化振興事業とを一体的に行うことで、唐津市民の皆様はもちろんのこと、多くのご来館の皆様に、これまで以上に身近で質の高い芸術鑑賞の機会を提供していきたいと思っております。

あわせて、ご来館の皆様、ご利用者の皆様の活動を支援させていただきながら、地域の皆様に支えられ、愛される事業団となるよう、より心豊かで過ごしやすい環境を生み出していきたいと願っております。

皆様、どうぞこれからも、ご支援・ご協力をお願い致します。

公益財団法人 唐津市文化事業団の取組

目的(objective)

唐津市の歴史的文化の継承及び振興並びに市民の芸術文化活動の振興に資する事業を行い、もって創造性に満ち、豊かで潤いのある地域の文化づくりに寄与する。

使命(mission)

- 子供や若者へ唐津の歴史や文化の継承
- 唐津市民の文化・芸術活動の支援
- 芸術文化活動の拠点としての整備
- 唐津市の芸術文化の向上
- 唐津市民の豊かな人間性の形成と、地域社会の発展

唐津市文化事業団 事業年間スケジュール

	催し物	会場
春	歴代城主慰霊祭	唐津城
	サライピアノコンサート	相知交流文化センター
	田植祭	末盧館
	末盧館ゼミナール	末盧館
	まつらの姫達の宴	古代の森会館
	唐津のひいな遊び	埋門ノ館
	サライ春色音楽会	相知交流文化センター
夏	くらしの中の文化事業(体験教室)	埋門ノ館
	古代土器づくり教室	末盧館
	親子名作映画劇場	唐津市民会館
	末盧館ゼミナール	末盧館
	唐津の歴史文化企画展	古代の森会館
秋	近代唐津の芸術文化講演会	唐津市民会館
	唐津の歴史文化企画展	末盧館
	収穫祭	末盧館
	文化講演会	唐津市民会館
	公共ホール音楽活性化事業(ワークショップ)	市内の学校
	公共ホール活性化事業(コンサート)	唐津市民会館
	万葉講演会	唐津市民会館
	くらしの中の文化事業(体験教室)	埋門ノ館
	特別展・体験教室	末盧館
	末盧館ゼミナール	末盧館
サライ文化講演会	相知交流文化センター	
冬	サライみんなのコンサート	相知交流文化センター
	唐津ジュニア音楽祭	唐津市民会館
	城下町「からつ」俳句コンクール	唐津城
	唐津の歴史文化企画展	唐津城
	末盧館ゼミナール	末盧館

芸術文化振興事業

本事業団では、唐津市民会館などの管理運営施設を拠点とし、ニーズに合わせた様々な公演、コンサートなどを行っています。

★体験型事業★

公共ホール音楽活性化事業



大ホールを利用したコンサートの前に、小中学校の生徒達を対象にアーティストによるアウトリーチを開催しています。本物の楽器にふれ、生の音楽を体感することで、子供達のもつ可能性を引き出すお手伝いをしています。

くらしの中の文化事業



人々の暮らしの中に息づく伝統文化をもっと身近に感じ、体験していただく事業です。華道・茶道・俳句等、様々なお稽古の入門体験講座として、気軽に参加していただけるように企画しています。

稲作発祥祭 田植祭・収穫祭



水田稲作の発祥の地である菜畑遺跡で、古代人の衣装を身につけ田植や抜穂を体験していただけます。田植、赤米の収穫を祝う行事として伝統芸能の奉納をして、地域に根付く伝統を継承する事業としても位置付けています。

★参加型事業★

まつらの姫達の宴



「唐津のひいな遊び」～まつらの姫達の宴～古代の森会館と埋門ノ館において、毎年テーマをきめて開催しています。各会場では演奏会や親子で参加して楽しめるイベントなどを計画しています。

唐津ジュニア音楽祭



郷土唐津を、音楽を通して活力のある元気な町にしたい！若者達に「夢」を持つことの大切さを伝えたいという思いで、音楽活動を奨励し、表現、発表の機会の充実を図るために開催しています。

文化講演会



唐津市民会館、相知交流文化センターでテレビ・ラジオをはじめ各界で活躍し、知名度の高い講師を招いて文化講演会を開催しています。市民のニーズにあった文化の振興のための事業を展開しています。

学び、感動 歴史的文化の振興・継承

博物館関連事業

唐津市に残る大切な文化や遺物に接する機会を
幅広く提供します。

特別展・テーマ展



唐津城、末盧館、古代の森会館では常設展とは別に、唐津市が所蔵する資料を中心に、テーマおよび期間を設定して特別展、企画展を開催します。

各施設、年に1回の企画展を予定し、期間中には展示解説やイベントを行っています。常設展では展示をしていない資料等の展示を行うことで、多くの人々に興味を持ってもらい、利用してもらえるような企画展を計画しています。

常設展

曳山展示場



佐賀県の重要有形民俗文化財に指定されている14台の曳山の他にも、各町内の歴史ある肉襦袢や、台車など唐津の歴史を語る上でなくてはならない資料を展示しています。

古代の森会館



唐津地域の文化を育んだと考えられる主たる河川の松浦川を中心に出土した、旧石器時代から奈良時代にかけての遺物を時代別にわかりやすく、展示しています。

西ノ門館



唐津城跡の発掘調査によって出土した陶磁器など、江戸時代の人々の生活を示す資料を展示しています。平成22年からは一部を「曳山」の修理場として一般に解放し、職人の技を通して、伝統と文化を感じることができます。

末盧館



館内には日本最古の稲作遺跡である菜畑遺跡の出土遺物を中心とした展示を行うほか、敷地内に復元した竪穴住居や水田があります。

唐津城

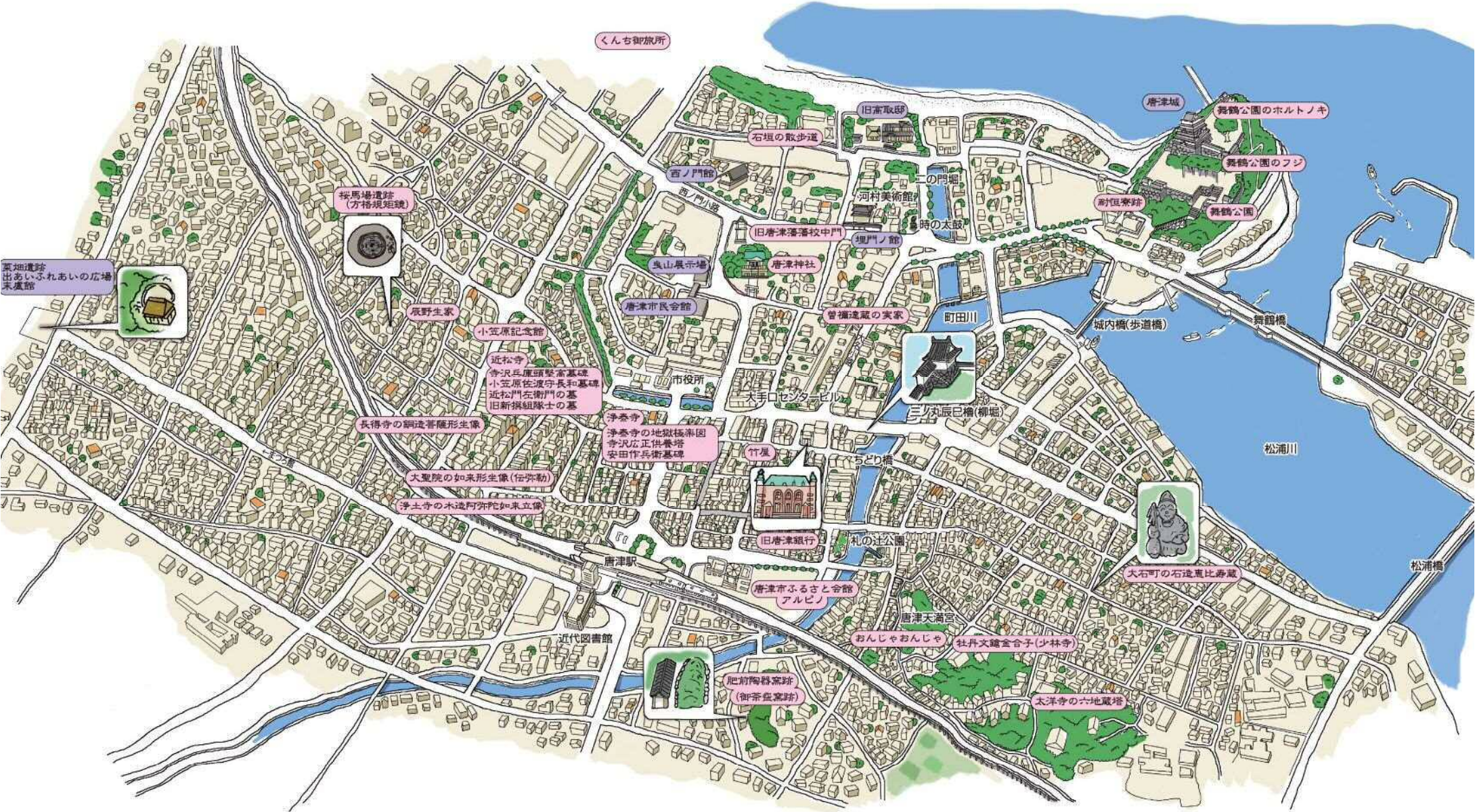


近世から近代における唐津の郷土歴史博物館として唐津藩政期の甲冑や刀剣、火縄銃、唐津藩政資料などを展示しています。その他、江戸期に「献上唐津」と呼ばれる独自のスタイルを創り上げた「古唐津」、茶器として名高い「唐津焼」の展示もしています。

唐津近郊鳥瞰図



唐津城下町 文化財散歩



出会い・ふれあい・遊び 文化創造の発信基地

文化施設の運営管理

本事業団では、唐津市の芸術文化の拠点となる9施設を指定管理者として効率的に管理・運営しています。

唐津市民会館



唐津市の中心に位置し、1,200名収容の規模をもつ大ホールや大小様々な会議室はコンサート、講演会、展示会場など用途に応じてご利用いただけます。

●施設概要

大ホール(1階～4階) 1,204席
第1～第3会議室(3階) 20名～65名対応
大会議室/中会議室(4階) 70名～350名対応

曳山展示場



佐賀県の重要有形民俗文化財に指定されており、全国的にも知名度のある「唐津くんち」の曳山14台を展示しています。美しい曳山も必見ですが、町人文化遺産を守り伝えられた逸話なども見所のひとつです。

唐津市古代の森会館



展示室には、唐津市内の主要遺跡から出土した遺物が、旧石器時代から近世まで、各時代別に展示されています。また、会議室等もあり、歴史・文化活動や会議などにご利用いただけます。

●施設概要

大会議室/小会議室 100名～200名対応
語部の間/研修室 20名～50名対応

唐津市末盧館



水田稲作発祥の「菜畑遺跡」出土品を中心とした展示を行うほか、秋の特別企画展、田植祭、収穫祭、土器づくり教室など見る、体験するプログラムを提供しています。

●施設概要

特別展示室 常設展/企画展
出会いふれあい広場 竪穴式住居(復元)
水田、縄文の森

唐津市西ノ門館



唐津城下、三の丸の西側の出入口が西ノ門と呼ばれていました。門の内側には西ノ門小路と呼ばれる道路があり、西側には藩士の住宅が並び唐津明神(唐津神社)や藩校志道館(小笠原氏の頃)がありました。このような歴史的ゾーンの一角にある西ノ門館では、出土文化財の管理保存のほか、唐津くんちの「曳山」の修理・展示室として文化財情報を発信しています。

●施設概要

出土文化財展示/曳山修理場/唐津焼展示

唐津市埋門ノ館



旧唐津藩時代の名称を使用したもので、茶道・華道・能楽など市民の文化・社会教育活動の場として利用していただけるものです。

●施設概要

茶室/舞踏室

唐津城



初代藩主で秀吉の側近、寺沢広高が慶長13年に築城。唐津市街北部、満島山に本丸を配し、松浦川の流れを変えて縄張りを行い、砂州を利用し、堀と石垣によって二の丸、三の丸を作り、防御と船運の便を図っていました。天守台のある本丸、満島山を鶴の頭とし、東西に延びる松を植えた砂浜を両翼にみたと、別名「舞鶴城」と呼ばれています。

We Love Karatsu STOP CO₂

唐津市相知交流文化センター



スタインウェイピアノを持つ音楽ホールとして地域に根ざした文化の交流や振興を行うほか、様々な用途に対応できる会議室を備えています。

- 施設概要
- 大ホール 320席
- 第1～第3会議室 10名～30名対応
- 和室1/和室2 10名～30名対応
- 研修室A/研修室B 30名～150名対応
- 調理実習室 ～45名対応

旧高取邸 (国指定重要文化財)



明治から大正にかけて炭鉱事業で成功した高取伊好の旧宅で、客人を迎えるための大広間棟と生活空間である居室棟の2棟を中心に構成されています。和風を基調としながらも、洋間をもつなど同時代の邸宅の特色を備える一方、大広間には能舞台を設けるなど独特の造りになっています。杉戸絵や欄間などの装飾性にも優れ、儒学や漢学の素養もあった伊好の趣向が随所に感じられる邸内は、見どころが尽きません。

施設を利用した活動

- パソコン教室
- 茶道・華道教室
- ダンスサークル
- 絵手紙サークル
- 三味線教室



- ジュニアバレエ
- 俳句教室
- 歴史講座
- 他多数



公益財団法人 唐津市文化事業団の変遷

平成 2年11/3	財団法人唐津市文化振興財団設立	唐津市末盧館・唐津市西ノ門館
平成 3年10/1	唐津市末盧館 古代の森会館	唐津市埋門ノ館
	歴史民俗資料館 受託	唐津城 指定管理者として管理を受託
平成 6年11/1	唐津市西ノ門館 受託	平成20年 4/1 唐津市相知交流文化センター
平成 9年 4/1	唐津市民会館 唐津市埋門ノ館 受託	指定管理者として管理を受託
	唐津城 受託	平成24年 4/1 旧高取邸 指定管理者として管理を受託
平成12年 4/1	唐津市市民会館(曳山展示場を含む)	平成24年11/30 公益財団法人
平成18年 4/1	古代の森会館	唐津市文化事業団 発足